

## 寒川町 平成27年度 川の生き物調査隊 実施報告

[戻る](#)

1. 日時 平成27年8月1日（土）9:00～12:00（座学、生き物採取、調査）
2. 場所（座学） 寒川広域リサイクルセンター 2階研修室  
（野外調査）目久尻川親水護岸（リサイクルセンター西側）  
\* 調査緯度・経度：35.389962、139.395427
3. 参加者 一般参加者 28名（子供17名、大人11名）、エコネット 11名  
NPO神奈川ウォーターネットワーク（勝呂氏、諏訪部氏）2名  
寒川町環境課 5名
4. 内容
  - 1）リサイクルセンター会議室での座学（9:00～9:45）
    - ・開会挨拶、当日説明、講師紹介 寒川町環境課 門脇氏
    - ・さむかわエコネット挨拶 さむかわエコネット 及川副会長
    - ・相模川水系の生き物についての学習  
講師：NPO神奈川ウォーターネットワーク 勝呂尚之氏  
①相模川水系の上流から河口までの自然と水性生物、魚の説明  
②環境保護の取り組み
  - 2）目久尻川に入って、川の生き物を採取（9:45～10:50）
  - 3）採取した川の生き物を調査（11:15～11:45）説明：勝呂尚之氏

写真①：調査中1



写真②：調査中2



寒川町との共催。今年は採取できた魚の種類、数共に昨年より多かったのは嬉しい。今後の推移に期待したい。また今回「馬入水辺の楽校」から子供用のライフベストを借用し利用したが、子供たちには好評で、中には流れに任せて浮かんだり、泳いだりと新たな遊びにハマる子供もいた。今後も安全には十分注意して楽しいイベントにしてゆきたい。

写真③：調査中3



写真④：調査中4 水が冷たくて気持ちいい



写真⑤：採取した生き物の説明



写真⑥：事前学習の様子





写真⑦：3日前の事前清掃 頑張りました！



	名前	採取数	大きさ (mm)		備考
			大	小	
	ウグイ	5	41.6	28.9	
	オイカワ	16	66.4	22.6	
	コイ	7	400	51.8	
	フナ属	74	45.1	20	フナ属 ギンブナ種
	アブラハヤ	5	17.3		測定は一匹のみ行った
	ミナミメダカ	13	20	13.4	
魚類	ゴクラクハゼ	6	72	39.4	準絶滅危惧種、生息は貴重な 川『ゴクラクハゼの棲む町さむ かわ』

	ナマズ	1	121		
	カマツカ	2	30.6	23.9	
	ドジョウ	5	74.4	37.4	
	モツゴ	1	34.6		モツゴとムギツクのアイノコ？
	タモロコ	1	25.3		
	モクズガニ	16	33.7	14.2	
	ヒラテテナガエビ	1	28.8		
	ミナミテナガエビ	1	10.3		
甲殻類	カワリヌマエビ属	29	7.7	33	
	アメリカザリガニ	6	29	13.8	
	フロリダマミズヨコエビ	5	-	-	
	オナガサナエ(ヤゴ)	1	-	-	日本特産種のトンボ 水のきれいなところに生息
	コオニヤンマ(ヤゴ)	1	-	-	
昆虫類	トビケラ科	2	-	-	
	ユスリカ科	3	-	-	
	シマトビケラ科	7	-	-	
	マダラカゲロウ科	1	-	-	
	コカゲロウ属	4	-	-	
扁形動物	アメリカツノウズムシ	9	-	-	
環形動物	イシビル	2	-	-	